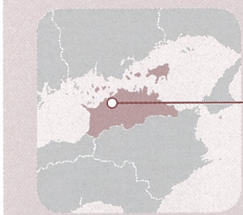


# 男の館 やろう会

● 香川県宇田津町 やろう会（サロン）  
● 会員数45名（全員男性）



香川県  
宇田津町

## 立ち上げから軌道にのるまで

老人会で元気な男性も、高齢者のサロンでは女性のパワーに押されて静かに見えます。男性に声を掛けて健康体操や脳トレに誘っても、一度は来てくれますが後が続きません。女性の元気はどこから来ているのでしょうか。皆と笑い、お喋りをするからでしょう。男性も負けまいと、平成23年4月、町内全域を対象に男の館 やろう会 を立ち上げました。

中心メンバーは5人（全員老人クラブ会員）

きました。

「やろう会」は地域デビューの登竜門です。趣味や希望に沿って、他のサロンを紹介しています。料理教室、子どもの集い、町の行事への参加も呼びかけています。ギターの弾き語りで、童謡懐メロサロンを立ち上げた人もいます。夏はそうめん流し、冬は焼き芋で



町の行事でバルーンアートに取り組む

でした。社会福祉協議会の広間を借りて、月1回開催しました。社協通信に案内広告を載せて、皆さんのお出でを待ちましたが、人はほとんど寄りませんでした。3月、半年間の解散まで追い込まれました。ある人が叫びました。「こんな面白くないところに人は来ない」。言われてみればその通りで、暗い顔をしていた男がいつも下を向いていました。皆で相談。もう一度頑張ってみよう、口コミ・チラシで、会員非会員を問わず、町内中を回りました。その効果が出始めたのは1年経った頃で、2人、3人と水かさが増すように集まってくれました。

社協の日曜サロンを手伝っている人もいて、近頃は綿菓子やポップコーンも始めたそうです。一人ひとりが自発的に活動してくれることが、「やろう会」の目的です。

## 月1回の「やろう会」現在の姿

現在「やろう会」には、年間延べ500人前後の方が来ています。結果的に全員会員です。

年1回は「懐かしの映画上映会」。16ミリフィルムで、戦後初期の日本映画を、東京から映写機をもって来てくれる方がいます。今年で5回目。同じく年1回の「さぬきをうつす・うたづてうつつ」は今年3回目で、地域の古い写真や8ミリフィルムをDVDに納めて映しています。地域の行事「町家とおひなさん」では、大学生の協力により、子どもたち相手にバルーンアートづくりを行っています。

「やろう会」も6年目になると、会えない方も出てきました。連絡の取れる方には、今でも年賀状を出しています。「あの頃が楽しかった」の一言が、我々の励みです。「あなたのおかげで友だちが出来た」など、嬉しい話も耳にします。ともかく皆が朗らかで、楽し



笑顔でエイエイオー!

## 地域デビューの登竜門

広間には常時25人ほどが集まり、敷地内の別のサロンへ出かける人もいます。何よりも嬉しかったことは、皆が前向きで、明るく元気になったことです。「人のために火をともしば・我がまへあきらかなるがごとし」でした。それから赤い羽根の共同募金の助成金をいただき、我々も会費を納めて少々の茶菓子を出すようになりました。遊び道具も揃えてい



「やろう会」ののぼりと法被

んでいただければ幸いです。

私は折り紙一つ折れない者ですが、周りに素晴らしい協力者がいて助けてくれます。例えば県の老人クラブ連合会もそうです。私に研究会の場所を与え、県の長寿社会対策課を紹介。果ては浜田県知事が我がサロンへ見学に来てくれる予定まで組んでくれました。会としてこれ以上の喜びはありません。

これからの課題は後継者問題です。5人いた中心者も今は2人。私も今年で80歳、早く若い世代にバトンタッチしたいものです。

（代表 中野康）

